



気候変動への対応（TCFD） | TCFD提言に沿った情報開示【戦略】

GRI 201-2

緩和 [1.5°C・2°Cシナリオ]

※温室効果ガス削減による気候変動の進行の緩和

電気自動車

機能材料事業

防錆事業

市場
規模
大

EVはガソリン車と比較して電子部品（受動部品）、電動ユニットの増加や、液晶パネルの増加・大型化により、車載電子部品用添加剤、電動ユニット用潤滑剤、防錆剤、液晶カラーフィルター用オーバーコート材の需要増が見込まれます。また、LEDはEVの省電力化に有効なため、LEDヘッドライト用防曇剤の需要増が見込まれます。さらに、EVは車両の静粛性が向上するため、内装部品の樹脂同士の擦れによるノイズを防止する異音防止剤などの樹脂用添加剤の需要増が見込まれます。

日油グループ製品の最終用途

コンデンサや液晶パネルに
(電子部品用添加剤／電動ユニット用潤滑剤／
オーバーコート材)

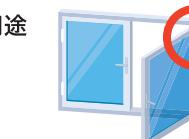
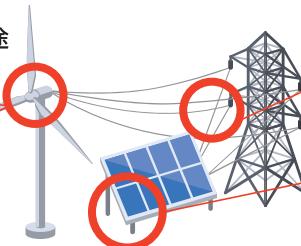
LEDヘッドライト
の防曇に
(防曇剤)

ギア油に
(生分解性潤滑油)

ブレードを固定するボルトに
(防錆剤)

ドアヒンジや内装部品の
異音防止剤に
(樹脂用添加剤)

電池を固定する
ボルト・ナットなどの
部品に
(防錆剤)



風力発電／太陽光発電

機能材料事業

防錆事業

市場
規模
中

風力発電のブレードに使用されるボルトや太陽光パネルの架台部品用防錆剤、ギアの潤滑に必要な生分解性潤滑油の需要増が見込まれます。また、風力発電や太陽光発電から送電するための超高压・高圧電線の被覆材として用いられる架橋ポリエチレン用有機過酸化物の需要増が見込まれます。

日油グループ製品の最終用途

ギア油に
(生分解性潤滑油)

ブレードを固定するボルトに
(防錆剤)

超高压・高圧電線
の被覆材に
(有機過酸化物)

架台部品に
(防錆剤)

代替肉

機能食品事業

市場
規模
小

環境負荷を低減する植物由来代替肉の旨味、食感改善に寄与する代替肉用油脂の需要増加が見込まれます。

日油グループ製品の最終用途

大豆ミートハンバーグなど、
代替肉に
(代替肉用油脂)

樹脂サッシ

機能材料事業

市場
規模
小

塩化ビニル樹脂は断熱性の高い樹脂サッシに使用されるため、省エネ住宅の普及に伴い、有機過酸化物の需要増が見込まれます。

日油グループ製品の最終用途

樹脂サッシに
(有機過酸化物)